

7430		携帯電話通信料	
品目	銘柄	詳細	単位
携帯電話通信料	国内通話・パケット通信サービスに係る料金（別途情報料などは除く。）	企業指定，プラン指定	1か月
	利用パターン別		
価格選定（銘柄） (1) 従来型携帯電話機とスマートフォンの別に，各種統計データなどから推計した1回線1か月当たりの通話時間とパケット通信量を，各々低利用・中利用・高利用に分けた各パターンにおける最安価格を選定する。 (2) 通信事業者別，形態別の最安価格は，加入に制約条件のない割引サービスの中から選定する。 (3) 複数年契約を前提とする基本使用料割引サービスなどについては，加入に制約条件があるものの，例外的に最安価格の選定に用いる。			
価格選定（詳細） (4) 契約数の多い通信事業者を3社選定する。 (5) スマートフォンは，通信規格，OS等により代表的な複数の形態を選定する。			
指数算出方法 従来型携帯電話機・スマートフォン(i)別，利用パターン(a)別平均価格の算出 形態(c)別の最安価格について形態別契約数の割合(q)を用いて加重平均し，通信事業者(b)別の平均価格を算出する（スマートフォンのみ）。なお，契約数の割合は毎年1月に更新する。 $P_{(Y,M),i,a,b} = \frac{\sum_c P_{(Y,M),i,a,b,c} q_{Y-1,a,b,c}}{\sum_c q_{Y-1,a,b,c}}$ 通信事業者の契約数(q)を用いて加重平均し，利用パターン別の平均価格を算出する。なお，契約数は毎年1月に更新する。 $P_{(Y,M),i,a} = \frac{\sum_b P_{(Y,M),i,a,b} q_{Y-1,a,b}}{\sum_b q_{Y-1,a,b}}$ <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p> <i>P, p</i> : 価格 <i>Y</i> : 当年 <i>M</i> : 当月 <i>i</i> : 従来型携帯電話機(F)・スマートフォン(S) <i>a</i> : 利用パターン <i>b</i> : 通信事業者 <i>c</i> : 形態 <i>I^(L)</i> : 連環指数 <i>I</i> : 価格指数 </p> </div>			
品目別価格指数の算出 当年当月の価格を当年1月の価格で除して算出した利用パターン別の価格比について，パターン数で単純平均し，当年1月を100とする従来型携帯電話機・スマートフォン別の連環指数を算出する。 $I_{Y,M,F}^{(L)} = \frac{\sum_{a=1}^9 \frac{P_{(Y,M),F,a}}{P_{(Y,1月),F,a}}}{9} \times 100 \quad \text{(従来型携帯電話機(F))}$ $I_{Y,M,S}^{(L)} = \frac{\sum_{a=1}^9 \frac{P_{(Y,M),S,a}}{P_{(Y,1月),S,a}}}{9} \times 100 \quad \text{(スマートフォン(S))}$ 従来型携帯電話機・スマートフォンの契約数の割合(Q)を用いて加重平均し，当年1月を100とする連環指数を算出する。なお，契約数は毎年1月に更新する。 $I_{Y,M}^{(L)} = \frac{I_{Y,M,F}^{(L)} \times Q_{Y-1,F} + I_{Y,M,S}^{(L)} \times Q_{Y-1,S}}{Q_{Y-1,F} + Q_{Y-1,S}}$ 当年1月の価格指数に当年当月の連環指数を乗じて，品目別価格指数を算出する。 $I_{Y,M} = I_{Y,1月} \times \frac{I_{Y,M}^{(L)}}{100}$			
価格指数の適用 全国一律			